

コウゾの「円空仏」制作 羽島市の作家が作品展

2016年05月21日 09:59

美濃市蕨生の美濃和紙の里会館で、円空彫り作家の山田峰司さん(69)=羽島市正木町=が、和紙で制作した円空仏の作品展が開かれている。22日まで。

山田さんは美濃和紙あかりアート展に出品したことが縁で、約10年前から和紙アートにも挑戦している。仏像などで取った型に水分を含んだコウゾの繊維を薄く伸ばして乾燥させた後に取り外して空洞の立体にしている。

会場には、同館で保管している円空作「十一面觀音像」をモデルにした仏像や群れるように泳ぐ鮎を配した額装、電球を入れたタヌキの置物などを展示する。山田さんは「竹ひごも何も使っていない。和紙の新たな表現方法を伝えたい」と話している。



和紙で制作した円空仏などを出品している山田峰司さん=美濃市蕨生、美濃和紙の里会館